



# トサボリ

CHARTERED JUNE 5th 1951

# 3

# 2016

## 主 題

- クラ ブ (主 題) “ He that would know what shall be, must consider what has been. ”  
「故きを温ねて新しきを知る」 岩原 義則 会長
- 国 際 (主 題) “ Mission with Faith ”  
「信念のあるミッション (使命・目標)」 ウィチアン・ブーンマパジョン (タイ)
- ア ジ ア (主 題) “ Through Love, Serve ”  
「愛をもって奉仕をしよう」 エドワード ケーダブリュー オング (シンガポール)
- 西日本区 (主 題) “ You can do it! Yes, you can! ”  
「あなたならできる! きっとできる」 遠藤 通寛 (大阪泉北)
- 中 西 部 (主 題) 「和を以て貴しとなす」  
奥田 時夫 (大阪土佐堀)

## 聖 句

あなたがたの会った試練で、世の常でないものはない。神は真実である。あなたがたを耐えられないような試練に会わせることはないばかりか、試練と同時に、それに耐えられるように、のがれる道も備えて下さるのである。  
コリント人への第一の手紙 10 章 13 節

## ESDに想う

小路 清一

ESDという言葉があります。平成23年度より小学校から順次実施の現行学習指導要領にはESDの考え方が盛り込まれていると言われています。ESDは、Education for Sustainable Developmentの略称で「持続可能な開発のための教育」と訳され、環境・貧困・人権・平和・開発など様々な地球規模の課題を自分のことと捉え、課題解決につながる価値観や行動を生み出し、持続可能な社会を創造していくことを目指す学習や活動のこととされています。そして国連によりその推進母体とされる、ユネスコスクールのネットワークが展開されてきました。

中東からヨーロッパへの大量難民の状況に触れるにつき、ESDが私の心を過ります。乗り越えねばならない多くの困難の中で、大人にしろ子ども達にしろ、各国の受入・社会適応のための教育、また社会システムが今後どれほど柔軟なものとして築かれていくのか、その壮大な実験が大変気にかかります

また、「何これ?これは遠い世界の話なの?日本は、私たちは、何もしなくて良いの?」などと感じ・考えている子ども達(日本人に限らず)も多いのではないのでしょうか?

この難民の問題は、平和、人権、国際理解、国際政治、富の分配、環境のシェアなど多くの点で、地球上に住む私たちたちがどのように「持続可能性」を担保していけるのかということ私達に問うていると思います。

YMCAの長年に亘る取り組みは、かなりの部分でこのESDに重複していると思います。幸せや富をどのようにシェアするのか?「うなぎの森」もそうですが、ワイズの皆様のご支援を得て、今後もYMCAが人々・地球の「持続可能性」に貢献できることを願ってやみません。

## 3月

## 例会プログラム

### < 記念例会準備 >

日時: 2016年3月15日(火) 18:30~20:20

会場: 大阪 YMCA 会館 902号室

担当: C班 (福島、小島、今村、中川、北村、奥田、灰谷)

1. 開会宣言・点鐘 岩原義則 会長
2. ワイズソング 一 同
3. ゲスト紹介 司 会 者
4. 聖句朗読・メッセージ 岩原義則 メン
5. 食前感謝 灰谷隈夫 メン
6. 晚餐と歓談 一 同
7. 65周年記念例会について 実行委員会
8. ファンドオークション 小島英恵 メン  
福島真一 メン

**\*使用済み切手・ファンドオークションの品をお持ちください。**

9. インフォメーション 小島英恵 書記
10. YMCAニュース 小路清一 連絡主事
11. 誕生日・結婚記念日 岩原義則 会長
12. ニコニコ 司 会 者
13. YMCAの歌 一 同
14. 閉会宣言・点鐘 岩原義則 会長

### 3月の強調テーマ < JWF >

JWFは皆様のご厚意によって支えられています。個人やクラブの記念にあわせて献金をお願いいたします。

高瀬稔彦 JWF 管理委員長 (岩国みなみクラブ)

## 例会報告

岡野 泰和

2月

## 役員会報告

小島 英恵

割り箸は森を救う

2月16日18時半より大阪YMCA会館902号室にて工藤メンの司会により2月例会が開催されました。ビジターに松本武彦西日本区直前理事(大阪西クラブ)と今井利子メン(大阪なかのしまクラブ)が来ていただきました。今月はゲストスピーカーに大阪西クラブの畠平雅生ワイズをお迎えし「MOTTAINAI 割り箸は森を救う」と題して割り箸関連のおもしろ話を講演していただきました。割り箸は江戸時代に灘の酒のブランド戦略の副産物として誕生したこと。灘の酒を江戸に輸送・販売するために酒樽が開発され、吉野の杉を使って酒樽に加工する際の端材で割り箸が発明された歴史からお話が始まりました。そのあと割り箸にまつわるクイズを交えながら様々なお話があり、最後には国産材の割り箸を使うことによって衰退している国内林業が復活し、山林の自然が活性化することにより自然環境の改善にも役立つというお話でした。奥田部長が中西部の事業として進められている「ワイズの森うなぎの森」作りにつながる大変おもしろいお話を聞くことができました。

講演後には次期会長選挙が行われ満場一致で丹吾礼メンが次期会長として選出されました。「メンバーのみなさんと一緒に楽しい一年になるようにがんばりたい」と力強い抱負を語られました。若いリーダーシップにより益々土佐堀クラブが発展していく期待に満たされました。さっそく丹吾次期会長によるトスファントオークションが行われ大いに盛り上がりました。定刻に無事閉会しました。



ゲストスピーカーの畠平ワイズと岩原会長



2月お誕生日・結婚記念日のみなさんおめでとう

日時: 2016年2月26日(金) 18:30~20:30

場所: 奥田ビル3階

出席者: 岩原会長、生地、岩田、奥田、小島、工藤、小路(連絡主事)、丹吾、永井、福島、水口

## 報告事項

## 1. 2月例会

[2月16日(火) 18:30~20:20 大阪YMCA会館902号室]  
例会担当A班 出席者: メン17名、メネット2名、コメント0名、ゲスト0名・ビジター3名 メーキャップ1名、出席率16/18=88.9%、ココ:7,400円/64,490円、トスファント:7,600円/90,430円

ゲストスピーカー: 畠平雅生氏(大阪西クラブ)「割り箸関連のおもしろ話(MOTTAINAI 割り箸は森を救う)」

## 2. 65周年実行委員会 2/13(土)10:30~

今後の実行委員会 3/1.3/26

3月例会でリハーサルを行う

3. 65周年例会アピール  
各クラブへ訪問する4. ワイズの森実行委員会  
キックオフ参加報告

## 5. 2月会計報告



## 協議事項

## 1. 3月例会

[3月15日(火) 18:30~20:20 大阪YMCA会館]

例会担当C班: 福島、小島、今村、中川、北村、奥田、灰谷

## 2. クラブ研修会

[4月19日(火) 18:30~20:20 大阪YMCA会館]

[6月4日(土) 13:00~17:00 大阪YMCA会館]

## 3. 65周年記念例会拡大委員会の開催と案内について

## 4. ワイズの森実行委員会

## 5. 「六甲山へ集まろう」Yサ・ユース事業

[4月16日(日) 18:30~20:20 大阪YMCA会館]

## 6. ワイズの森づくり・うなぎの森

[5月8日(日)]参加者をつくる

## 7. 西日本区大会・国際大会の参加について

## うなぎの森 キックオフ例会

「2月11日ホテルクライトン新大阪にて

うなぎの森という少々おかしな名前のグループ、これは気仙沼の牡蠣漁師畠山重篤氏が主催する「森は海の恋人植樹祭」に参加した大阪府木連副会長の津田潮氏が「淀川水系にウナギを呼び戻し、美味しいウナギを食べよう。その為にも淀川の上流に植樹しよう」とたちあげたもので、ゲストの三宅英隆氏がそれまつわる話、又戦後、大阪の山が家を建てるためにはげ山になっていた時期があり、植林をして今の緑の山を取戻した事など熱く語られました。鳥居由佳氏も川上村地域おこし協力隊員として林業振興を担当しての経験談をユーモアを交えながら話されました。日常にはあまり話題に上らないけれど人間にとってなくてはならない大切な山と森と川、海の話に私は感じ入りました。「ウナギの森植樹祭」は5月8日(日)に開催されます。皆さん、美味しいウナギを食べるためにぜひ参加しましょう。(永井 温子 記)

[International Brother Clubs]

## IBC の来阪間近！

65周年記念例会には2月25日現在、登録のあったIBCからの参加者は韓国2クラブ・台湾1クラブで計43名です。訪問して下さるIBCのある町はどんなところなのでしょうか。



### 台湾 台北セントラルクラブ (台北市)

台北は台湾の政治経済の中心都市。急速な人口増加のため、都市区域が拡大。故宮博物館は世界でも指折りの美術館。



### 韓国 濟州三多クラブ (濟州市)

「韓国のハワイ」の異名を持つ濟州島は韓国屈指のリゾートアイランド。「三多島」は風・石・女性が多いことによる別称。



### 韓国 ハンバットクラブ (大田広域市)

韓国のほぼ真ん中にあり、交通の要衝地。科学技術都市として有名。首都機能の一部と韓国鉄道公社の本社がここに移り、さらに大都市として発展。「ハンバット」は「大きな田畑」の意。

シリーズ「私の〇〇年前」⑬ (会員リレーエッセイ)

## 私の18年前

丹吾 礼

高校生でした。女子校6年間、始発に近い電車に乗って学校に通っていました。ウォークマンでカセットテープを聞きながら宿題をしていたのを思い出します。

部活は中高6年間の聖歌隊♪少人数で部活の時間が長時間だったので、いつもおなじメンバーで過ごしていました。活動内容は週3日の礼拝奉仕に月1回の讚美礼拝、クリスマスページェント(礼拝)、数年に一度の墓前礼拝のお手伝い等と、そのための練習。今の言葉でいうと「奉仕の活動」にどっぷり浸かっていました。夏休みの合宿では活動の前後や食事の前には祈り、3泊4日の最後の夜はキャンドルに火を灯した礼拝を守るという、キリスト教色の濃い毎日でした。その頃は奉仕とかボランティアという意識は薄かったけれど、クラブの活動の柱は「毎日の礼拝で神様にお祈りを届ける歌を歌うクラブ」と純粋に考えていました。

毎年のクワイヤーコンサートや高校のホームカミングデーのお手伝いで先輩や後輩とつながり、ワイズメンズクラブで先輩と再会すれば、当時の呼び名で呼び合えるのもいいものです。

そして華道部。文化祭での出展が楽しみで続けていました。写真は文化祭の時の出展です。高校3年生だけ廊下に学年での合作を展示でき、それを励みに頑張っていました。写真が卒業アルバムにしか残っていないのが残念です。

面白そうだからやってみる。私の原点はここだったか！と思わずにはいられません。

### 聖歌隊の時



Doshisha Christmas Candle Light Service 1998



### 華道部 (文化祭)



[Report]YMCA

### クリスマス献金ボウリング大会

1月30日(土)恒例のボウリング大会。会場は勝手知ったる桜橋ボウル。今回は10レーン使用だから、いつもより参加者が多いような気がする。まずは5分間の練習でウォーミングアップ。18時、湯浅実行委員長の力強いストライク始球式でゲームスタート。土佐堀クラブチームは、工藤・小路・岩原会長・岩原コメット・岩田と最強?の布陣。投球ファウルラインからピンまでの距離は18.2mと言うから野球のピッチャーとキャッチャー間とほぼ同じ。と、考えれば、さほど難しいわけでもないのに、ボールはこちらの意志に逆らえばなし。あつと言う間に2ゲーム終了。わがチームの工藤さんはハイゲーム賞を獲得。チーム成績はそこそこ。岩原コメットも投球コツをマスターした模様。来年は雪辱戦だ! (岩田 晋 記)



### 65周年記念例会の準備に頑張ってます

今私たちのクラブでは、4月2日に開催する大阪土佐堀クラブ65周年記念例会の準備に全力で取り組んでいます。“めっちゃおもしろいやん—シティクラブ—”として、いかにおもてなしできるかについて知恵を絞っています。

2011年に60周年記念例会を開催する予定でしたが、東北大地震が起り5年の猶予を経て今年開催することになりました。記念講演は関西経済同友会代表幹事・三井住友銀行取締役副会長蔭山秀一さんが「今、関西で何が起っているのか!」についてお話いただけます。面白い話が聞けますよ。

海外からも43名の参加申し込みをいただき、韓国の三多クラブのメネットが韓国舞踏を踊っていただくことになっています。会場は桜が満開の大阪城公園が目の前に広がるKKRホテルです。桜前線もJUST TIME で通り過ぎる頃のはずです。まだまだ追加の申し込みを受け付け中です。よろしく。(福島 眞一 記)

大阪土佐堀クラブ65周年記念例会2016.4.2まであと36日

## YMCAニュース

### ■第275回大阪YMCA早天祈祷会

日時：3月18日(金) 7:30～8:30

場所：大阪YMCA会館 10Fチャペル

証し：佐竹 博さん(大阪YMCAウエルネス事業本部 部長)

#### ▽3月の予定

1日(火)65周年拡大実行委員会(18:30～)	土佐堀YMCA
15日(火)クラブ例会(18:30～)	土佐堀YMCA
22日(火)第二例会・役員会(18:30～)	奥田事務所
22日(火)ブリテン委員会(19:30～)	奥田事務所
26日(土)65周年拡大実行委員会(10:00～)	土佐堀YMCA

#### ▽4月の予定

2日(土)65周年記念例会	KKRホテル大阪
16日(土)六甲山YMCAに行こう	六甲山YMCA
19日(火)クラブ研修会(18:30～)	土佐堀YMCA
26日(火)第二例会・役員会(18:30～)	奥田事務所
26日(火)ブリテン委員会(19:30～)	奥田事務所

#### ▽5月の予定

8日(日)ワイズの森づくり・うなぎの森	
17日(火)クラブ例会(18:30～)	土佐堀YMCA
24日(火)第二例会・役員会(18:30～)	奥田事務所
24日(火)ブリテン委員会(19:30～)	奥田事務所

#### ▽6月の予定

4日(土)クラブ研修会(13:00～17:00)	土佐堀YMCA
21日(火)クラブ例会(18:30～)	土佐堀YMCA
25日(土)西日本区大会	
26日(日)西日本区大会	
28日(火)第二例会・役員会(18:30～)	奥田事務所
28日(火)ブリテン委員会(19:30～)	奥田事務所

#### ▽3月のお誕生日

10日 小坂井 義文

#### ▽3月の結婚記念日

3日 岩原 義則・千夏 23日 小路 清一・久美子

### <今月の題字写真> マンサク (満作、万作)

マンサク科マンサク属の落葉小高木。マンサクの語源は明らかでないが、早春に咲くことから、「まず咲く」「まんずさく」が東北地方で訛ったものともいわれている。(撮影・文 奥田時夫)

2月例会出席者数		2月例会出席率		B F		ニコニコ		TOS ファンド	
メンバー	16名	会員例会出席者	16名	切手	0pt	2月分	7,400円	2月分	7,600円
広義・功労会員	1名	メーキャップ	0名	現金	0pt			今期累計	90,430円
メネット	2名	合計	16名						
コメット	0名	現会員数	21名						
ビジタ・ゲスト	3名	出席率対象数	18名						
出席者合計	22名	出席率	88.9%	今期合計	0pt	今期合計	64,490円	残高合計	1,346,365円